入学願書・調査書記入上の留意事項

令和８年１１月
宮城県立角田支援学校

Ⅰ　記入上の全般的留意事項

１　入学願書及び調査書の作成に当たっては、宮城県立角田支援学校所定の様式を用いること。
２　手書きの場合は、黒色のペンを用いること。鉛筆で記入した原本を複写したものでも差し支えない。また、パソコン等を使用して作成してもよい。
３　誤記を訂正する場合は、修正テープ等を使用せず、訂正箇所を二重線で抹消し、訂正印を押して訂正すること。
４　※印の欄は記入しないこと。
５　「昭和・平成・令和」及び「卒業見込・卒業」については、該当する文字を〇で囲むこと。
６　パソコン等を使用して作成する場合は、次の事項に留意すること。
・提出書類は、Ａ４判１枚に収まるよう作成すること。
・入学願書及び調査書の文書データは、本校ホームページよりダウンロードすることができる。

Ⅱ　入学願書について

１　入学願書は、本人及び保護者（保証人）が記入すること。ただし、本人による記入が困難な場合は、保護者（保証人）が記入すること。
２　氏名等は、戸籍に記載されたとおりに正確に記入すること。
３　保護者欄には、生徒に対して親権を行う者を記入し、親権を行う者がいない場合は後見人を記入すること。
４　本人が署名（自署）した場合は、押印を要しない。
５　現住所欄は、住民票の記載のとおりに記入すること。
６　特別支援学級種別欄には、在籍している学級の種別（過年度卒業生については卒業時に在籍していた学級の種別）を記入すること。通常の学級又は特別支援学校に在籍している場合は、斜線（左上から右下）を引くこと。
【種別の記入例】知的、肢体不自由、病弱、弱視、難聴、自閉・情緒
７　保護者の現住所が本人の現住所と同じ場合は、「本人に同じ」と記入すること。
８　保護者の電話番号欄には、確実に連絡が取れる電話番号を記入すること。
９　県立支援学校高等学園第二次募集を併願している場合は、出願予定校名を（　　）内に記入すること。併願していない場合は、「なし」と記入すること。

Ⅲ　調査書について

１　令和９年３月卒業見込みの者については、令和８年１１月３０日現在の状況を記入すること。過年度卒業生については、中学校第３学年時の状況を記入すること。
２　該当する事項がない欄には、斜線（左上から右下）を引くこと。
３　写真欄に貼付する写真は、出願前３か月以内に撮影したものとする（カラー・白黒は問わない）。
４　障害名欄には、「知的障害」と記入すること。また、併せて有する障害（学校教育法施行令第２２条の３に規定する視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱）がある場合は併記すること。詳しい障害名や診断名が分かる場合は、（　　）で記入すること。診断機関欄には病院名又は相談機関名を記入すること。障害者手帳を保有しているが診断機関が不明な場合は、保有している障害者手帳名を診断機関欄に記入し、交付日を診断時期欄に記入すること。

５　疾病・疾患等欄には、自閉スペクトラム症（自閉症)、注意欠如・多動症（ＡＤＨＤ)、ダウン症候群、てんかん等、診断を受けているものがあれば記入すること。

６　アレルギー・健康上の留意点欄には、食物アレルギー、ぜん息、ラテックスアレルギー等があれば記入すること。また、現在の健康状態について学校生活上の配慮や制限がある場合は、その内容を具体的に記入すること。

７　てんかん発作及び服薬については、該当するものを○で囲むこと。なお、服薬がある場合は、（　　）内に薬剤名を記入すること。

８　障害者手帳等を保有している場合は、該当する手帳の□欄にチェック（☑）を記入すること。

９　療育手帳を保有している場合は、「Ａ・Ｂ」のうち該当するものを○で囲み、交付日及び次回判定年月を記入すること。

１０　身体障害者手帳を保有している場合は、等級を（　　）内に記入し、交付日を記入すること。

１１　精神障害者保健福祉手帳を保有している場合は、等級を（　　）内に記入し、交付日及び有効期限を記入すること。

１２　心理・発達検査等欄には、療育手帳の判定時や更新時等に専門機関で実施した検査結果を記入すること。不明な場合又は未実施の場合は、斜線（左上から右下）を引くこと。

１３　欠席の状況の記入について

（１）欠席日数は、各学年の欠席日数を記入すること。欠席がない場合は「０」と記入すること。

（２）事由欄には、各学年において欠席日数が７日以上の場合に、その事由及び日数を記入すること。

（３）欠席日数が７日未満の場合は、事由欄に斜線（左上から右下）を引くこと。

（４）学校保健安全法施行規則による出席停止及び忌引の日数並びにその事由は記入しないこと。

１４　指導上参考となる事項について

（１）学習面欄には、第３学年における学習への取組の様子や変容について簡潔に記入すること。

（２）生活面欄には、学習面以外における本人の様子や今後の指導の参考となる事項について簡潔に記入すること。なお、第３学年における欠席日数が３０日以上の場合は、その主な理由や状況等について記入すること。

（３）社会性（コミュニケーション）欄には、第３学年における対人関係の様子、コミュニケーション能力及び集団への参加状況等について簡潔に記入すること。